

NS-1382-05

四季 -万葉集より

作詞：(万葉集PD)

作曲：chami

編曲：横山美加

歌：小柳淳子

© 2016 Copyright admin by Nash Studio Inc.,Osaka Japan.

<万葉集より>

天の原 ふりさけ見れば 白真弓 張りて懸けたり 夜路は吉けむ  
(間人宿禰大浦)

天の海に 雲の波立ち 月の船 星の林に 漕ぎ隠る見ゆ  
(柿本人麻呂)

冬過ぎて 春来るらし 朝日さす 春日の山に 霞たなびく  
(作者不詳)

春日野に 時雨降る見ゆ 明日よりは 黄葉かざさむ 高門の山  
(藤原八束)

新しき 年の初めの 初春の 今日降る雪の いやしけ吉事  
(大伴家持)

春の野に すみれ摘みにと 来し我そ 野をなつかしみ 一夜寝にける  
(山部赤人)

ひさかたの 雨も降らぬか 蓮葉(はちすば)に 溜まれる水の 玉に似たる見む  
(作者不詳)

庭草に 村雨降りて こほろぎの 鳴く声聞けば 秋づきにけり  
(作者不詳)